



みんなの声援が、
仲間をつなぐたすきが、力をくれる。
第44回 八百津町民駅伝大会

2月25日(日)今年で44回目の開催となる、八百津町民駅伝大会が開催されました。中学生から大人まで、昨年を上回る59組295名ものランナーがたすきをつなぎました。(昨年は53組265名の出場でした)ファミリースターを出発し、八百津、野上、伊岐津志を周回してファミリースターに戻ってくる全長10.9kmのコースです。

「パパ、がんばれー!」小さなお子さんの声を通りに響きます。沿道には、寒い中、応援のために待っている方々の姿も。

毎年この駅伝大会の応援をしている方は、「寒いから、先導車の放送が聞こえたら、急いで家から出るのよ。一生懸命走る姿は、とてもさわやかで、元気をもらえます」と話してみえました。ランナーたちは、あたたかい声援を受けながら、ふるさとの町並みを駆け抜けていきました。

ゴール地点であるファミリースターでは、仲間に出迎えられるながら、続々とゴールテープを切る最終ランナーたち。たすきをつないで完走できたことを、抱き合っ
て喜ぶ姿が印象的でした。

